



こしがや



(タテ 135.5字、ヨコ 95.5字)

松に雄鶴 梅に雌鶴

蘭学者・桂川甫周のふすま絵(宇田家蔵)

オランダ医学を学び、代々幕府の医官を務めた桂川家には二人の甫周(ほしゅう)がいた。桂川三代・国瑞と、七代・国興。

オランダ医学といえは、「解体新書」に思いがい。前野良沢や杉田玄白、中川淳庵らがオランダ解剖図譜「ヘルムナトミア」をわが国で最初に翻訳したもので、安永三年(一七七四)に刊行されている。国瑞をしていた江戸時代のこと、このときの苦心談を後に玄白が「蘭学事始」としてわたくし書いていたが、桂川甫周国瑞は「解体新書」の翻訳に参加している蘭学者だった。

国瑞は宝暦元年(一七五二)の生まれ。明和六年(一七六九)一九歳のとき幕府医として任え、「解体新書」の翻訳に加わったのは二歳のときである。

桂川七代・国興は、文政九年(一八二六)江戸の生まれ。父は甫賢。通称を安甫、号は月池と称した。蘭学をまじく語学にたけて、安政五年(一八五八)オランダ語の辞書「和蘭字典(オランダじい)」を刊行している。

ここに掲げた鶴のふすま絵は、甫周国興が描いたものである。ではなぜ、蘭学者甫周の絵が大成町の宇田家に残っているのか、いわれをたどってみよう。

市域にある江戸時代の旧村、千疋(せんびき)・別府・南百(なんひゃく)・四条・東方・見田方・表塚と、草加市の柿ノ木の村々は、忍(おし)―現行田市)に居城をもつ忍藩の飛地だった。高五〇〇石近くのこの領地は、通称「忍藩柿ノ木領八か村」と呼ばれ、見田方村(現大成町)の宇田家が、八か村の名主の元締である割役主を務め、藩の役務を勤

める役宅になっていた。

天保のころ、この宇田家に幕府奥付筆を務める山田家から嫁がきた。名をたか子という。現当主・美知さんの曾祖母にあたる人で先の桂川七代・甫周とは叔母と甥の間柄にあった。この縁で、甫周はしばしば宇田家を訪れていて、鶴のふすま絵はそのとき描かれたものだといふ。

蘭学を始めたばかりの勝麟太郎(のちの海母)もよく遊びに来ていたらしい。

「たいしたタマだよ、この子は将来立派な人物になる」。勝太郎を見て、たか子氏はこう評していたという。

ほかにも、宇田家には江戸の著名人や文人墨客の来訪が絶えなかった。狩野派の絵師・谷文晁もその一人。文晁の筆になる床の間のふすま絵と、掛軸が一幅今も残されている。時代はさがるが、昭和十年の夏、歌人土屋文明も宇田家に遊んでいる。

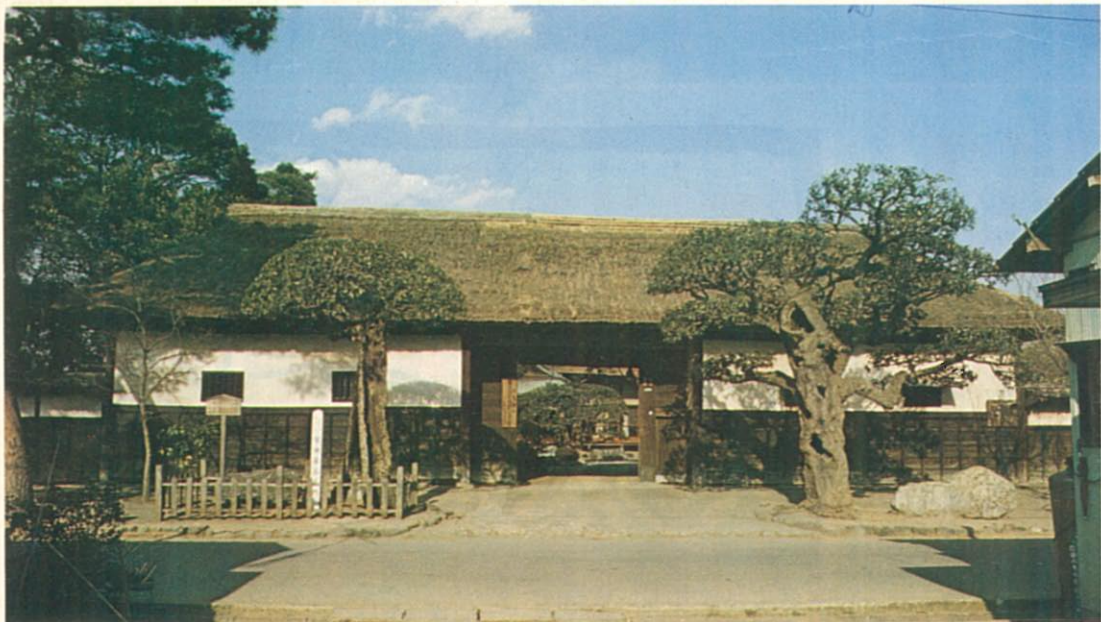
蓮の花見むしりて思ひいでぬ
此所にをみな友住むことを 文明
美知さんと妹の桂子さん(故人)がアララギの歌人であり、土屋氏とは師弟の間柄であったからで、文明はこのとき、蓮の花をめで一〇首あまりの歌を残している。

甫周のふすま絵を紹介するにあたって、宇田さんに一首歌んでいただいた。

いにしへは鶴の舞ひたる越谷に
のぼる初日をおろがみにけり 美知

桂川

甫周の自署と落款



市の文化財に指定されている宇田家の長屋門

市民憲章

わたしたちは、越谷市民であることに誇りと責任を持ち、水と緑と太陽に恵まれた豊かなまちを築くため、限りなく願いをこめて、この市民憲章を定めます。(昭和五十二年制定)

一、教養を豊かにし、人間性あふれる文化のまちをつくりまします。

(実践項目) 人と人とのふれあいを大切にします。

二、伝統を守り、香りの高い文化を育てまします。

(実践項目) 一、きまの守り、信じあひ心豊かな明るいまちをつくりまします。

(実践項目) 一、いつも笑顔であいさつをします。

二、人に迷惑をかけるまいとします。

一、自然を愛し、お互いに助けあひ、きれいなまちをつくりまします。

(実践項目) 一、お年寄りを大切に心豊かな子供を育てまします。

きれいな川、美しい花を緑を育てまします。

一、健康で楽しく働き、明るくスポーツのまちをつくりまします。

(実践項目) 一、仕事と奉仕活動の喜びをもちまします。

一、すすんでスポーツに親しみ、心身を鍛えます。

市の木と花



市の木 ケヤキ



市の花 キク

あけましておめでとございます

すごろく、羽根つき、カルタとり—お正月には昔から伝わるさまざまな遊びがありました。ところが、道中すごろくにかわって人生ゲームが流行するなど、子どもたちの遊びも大きく変わってきているようです。越谷に伝わる正月の行事も、近年ではほとんど影をひそめ、今ではもう目にする事も少なくなりました。今号は、そんな昔の正月のはなしをご紹介します。さし絵は、郷土の画家大徳美智子さんに描いていただきました。 (行事は、昭和四十五年に市史編さん室が発行した「越谷市民俗資料」を参考にしました。このほかにも、存知の行事がありましたら、広報課までお知らせください。)

歳神様と年男

トシガミサマは歳神様(としがみ)と心とけい神さまで、その年の徳の神さまです。また、わたしたちがいつも食べる米や麦など、五穀の豊作を祈る神さまでもいわれます。お正月の間、若水(わかみず)をくみ、お雑煮をこしらえ、歳神様にお供えするのはトシオトコノ役目でした。年男は一家の主人、あるいは長男が勤めます。(節分のとき豆をまく千支の年男とは意味が少し違います)

トシガミサマは卯(う)の日の卯の刻(午前六時)にアガル(お掃のたな)といわれ、船渡ではその日までに毎日盥明をあげ、食事の仕度もすべて年男がするなわしでした。卯の日の刻がくると年男は、歳神様を送るために洗った米を持って神社へ参拝に行きました。また、二百日に一度まわってくる卯の日は、正月の二百か



三日ですと村とは喜んでいました。が、十一日、十日ごろにあたる「クイッパライ」といって、歳神様がいらは食べてしまうので、その年は不作だといわれました。昭和五十六年、今年の一月の暦をみると、卯の日は一日にあたりません。すると、今年はずの心配はいらないかも。でも、あんまり早くお掃りになるので、朝寝ぼけしている、歳神様に会えないかもいけません。

お雑煮(そうじ)

下間久里では、その家の若主人が年男の役にあたり、元日の朝早く井戸の水をくみ(若水くみ)、その水をお雑煮を作って、三が日神様にお供えしました。お供え物の雑煮は「神なべ」という特別ななべを使い、家族が食べるものと別々に作ったともいわれます。増林では、お雑煮は三が日作ります。毎日なかに入れる野菜をかきまといわれました。

ちんぼもちで、焼かずに生のまま入れます。二百日はともい、二百日は大根のいちご、切り、三日は小松菜を入れました。小籠川では切りもちを焼いて入れました。しかも一日にはカツオンシなまのタンは使わないで、二百から使ったかきたと、いいます。また、家例(かえり)その家のしきたり)で、三が日は雑煮を食べてはけいな

いという家もありました。とこで、みなさんのお宅では、どんなお雑煮を作るのでしょうか。上間久里では雑煮をたまたといいますが、関東地方では、一般にしょう油で味付けするオムツンが主流です。もちは四角の切りもちで、さじもや小松菜など季節の野菜を入れ、家庭によっては肉や肉をきり、かくし味にお酒(砂糖を少々、緑起もの、ナルトを数切れ入れまします。

初荷

小さく丸めた丸もちば、関西の方で多く用いられるそうです。味つけもしょう油ではなく白多仕立て。だいたいこどもたちだけで、肉類を使わない精進風(ふう)もあります。丸もちといえは、越谷近辺では家を新築するときの建前(たてまえ)上棟式では、紅白の丸もちを投げました。半紙で硬貨を包んだ「オヒネリ」もいっしょに投げられますが、建前の投げもちば、「新築した家が火事にあうから、焼いてはいけない」といわれていました。

初辰(はつたつ)

正月初めの辰の日をいいます。今年は何、蒲生では「水あげの日」ともい、屋根に水をかけて、一年の火災無事を祈りました。辰は「龍」のこと、ど、ど、雲を起し、雨を呼ぶ、という信仰から、この日に行われたようです。

七草がゆ

七日は七日正月ともい、朝、七草がゆを食べました。かゆの中に入れるものは、ナスナ、ニムツナ、ニンジン、ゴボウなど、畑でとれる七草。つまりいろいろな季節の野菜で、春の七草とは限らなかつたようです。大道では、ダイコン、ニンジン、ゴボウのほか、菘神様(つじじいさま)に供えたモチも加え、年男が神棚に灯りをつけ、その前にマナイタをおいて

クワ入れ、蔵開き

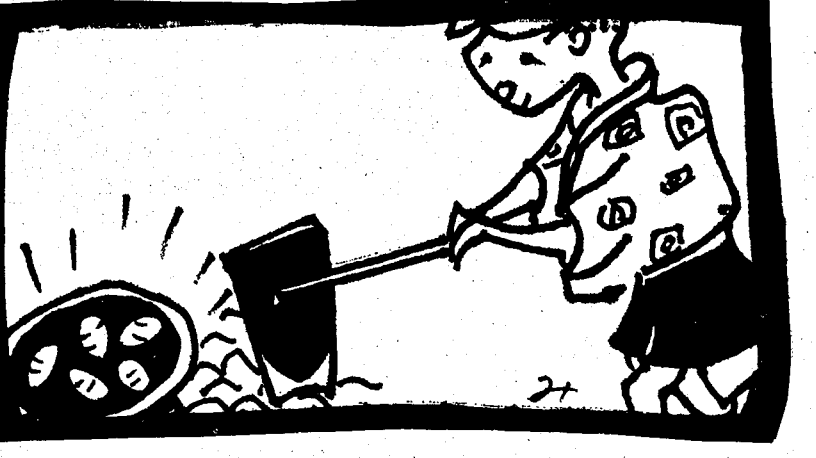
増林ではこの日朝早く、年男がまんのう、クワを持って田んぼへ出かけ、アキの方(歳神様)に松と生米とするめを供え、土を三回ほどウナツて今年の豊作を祈ったといわれます。増森ではこの時、「クワをくくりに、金の茶釜を振り出して、ニクワ、ニクワきくりに、金銀茶釜を振り出して、本年の満作を祈ります」とか、

豊年満作

「豊年満作、豊年満作」と三回くり返して唱えたといいます。クワ入れ、蔵開きは、いわば農業の仕事始め。農具はこの日まじり手触れたいはけいといわれてきました。二野宮ではこの日初めて蔵を開き、麦飯をたいて食べたといわれます。現在ではこのような行事も少なくなり、かわって、床の間や神棚にお供えした鏡もち(もともとは武士が具足に供えた丸もち)を打ちくだいて食べる鏡開きの風習が、一般化しているようです。

日曜日なので、仕事は五日からのところが多くなります。市役所も四日まゝ休みです。とこで、新年の商売始めの出荷を初荷といいますが、昔は「日」のことでした。荷車(いばい)に積んだ荷物を、「初荷」と書いた「ホリ」を立てて運んだといわれます。増森では、元日は一日中休み、一日、三日ははやくも半日だけ仕事をしたといわれます。男は(お)ら、女は(お)ら、それからいっしょに野菜の初荷のしたくと、正月の一日ともなる、もう村のあちこちから、ワラを打つ音が聞こえてきたといわれます。

7日

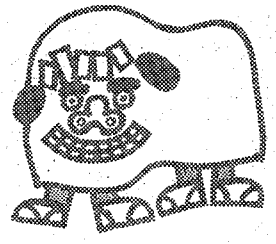


七草(ナナクサ)唐土(とうど)の鳥が渡りぬきにトントントと言ひながら草を刻んだといわれます。船渡でも、正月の二、段重のモチを「クワセンシス」といって七草がゆの中に入れていいます。蒲生では、刻んだナナクサを器にこって水に浮かし、そこに爪をひたすと爪の病気がかからないといわれました。また、正月中は爪を切つてはいけないといわれ、この日初めてナナクサを浮かした水で爪を洗うといわれます。

11日

増林ではこの日朝早く、年男がまんのう、クワを持って田んぼへ出かけ、アキの方(歳神様)に松と生米とするめを供え、土を三回ほどウナツて今年の豊作を祈ったといわれます。増森ではこの時、「クワをくくりに、金の茶釜を振り出して、ニクワ、ニクワきくりに、金銀茶釜を振り出して、本年の満作を祈ります」とか、

お正月のはなし



市の歌

作詞 椎木一男
作曲 宮沢寛二
作詞 奥村一
流れ、幾許も波の音
空へ舞い立つしんじょう



越谷市長 島村慎市郎

新年あけましておめでとうございます
明けましておめでとう、一年の計を立つのも
またよいものです。

新年あけましておめでとうございます
明けましておめでとう、一年の計を立つのも
またよいものです。

新年あけましておめでとうございます
明けましておめでとう、一年の計を立つのも
またよいものです。

宇宙とわたしたち

宇宙が永遠であり、一切を包含し、
そして平等に与えて惜まぬ姿は真
論のなごころでしょう。人の心にも
これと同じコスモス(宇宙)が宿っ

こしがや民俗風土記

マユダマだんご
マユダマ(うるち米を粉にひいて
だんごを作り、柳の枝にさして、米俵
や神などに飾ったものです。



小正月
十五日を中心として、十四日から十
六日の三日を小正月といわれます。

* 新年のごあいさつ *



越谷市議会議長 大熊武利

あけましておめでどうございませう。
輝かしい新年の元旦にあたり、先ず
もって市民の皆さんと心から新春

さらに一層の努力を

皆さんの市政に寄せる深いご理解と協
力があってこそでありまして、心
から感謝申し上げる次第でございま



あずきがゆ
増穂では十五日かともいって、あず
きを入れたカゴを家中で食べたといひ
ます。

会として対処してまいりました。
本年はご承知のとおり一九八〇年代
二年目の年であり、地方の時代とい

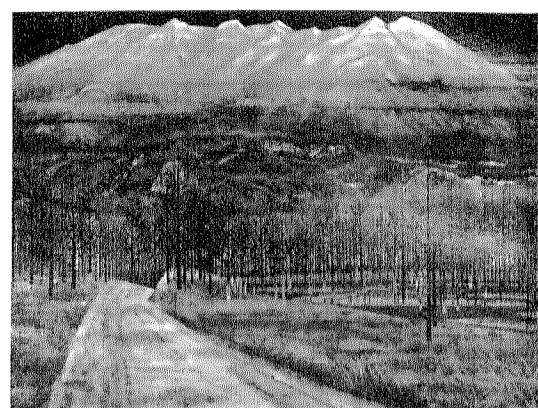


提灯をつくって半世紀、今日も仕事にうちこむ大塚さん

仕事一途に 提灯づくり

大塚一五の二 大塚夕力さん(69歳) 職人の仕事は、親方や先輩たちから...

提灯の形がさまざまありますが、大塚夕力さんは、二歳の頃から提灯のようちんこを作り始めてきた...

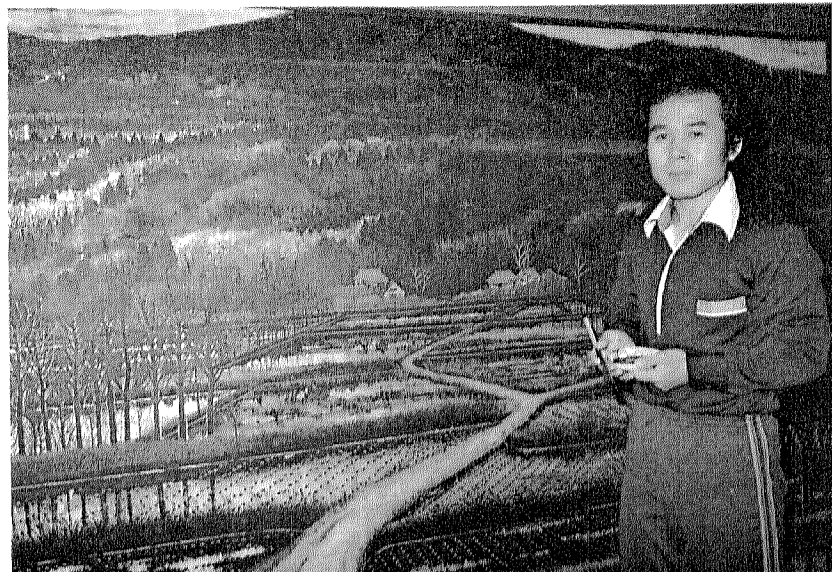


第六回画展に入選した若山さんの作品「瀟湘」

心を筆に託して 日本画家

若山隆志さん(30歳)

ヨーロッパの近代絵画が、我が国に紹介されたばかりのころ、当時の日本画家として、それは大きな難題であり、脅威でもあった。



大作「瀟湘晩秋」の最後の仕上げをする若山さん

色を生み出す確かな目 切手貼り絵

大町二の三四六 串田秀国さん(67歳)



一枚一枚丹念に切手を貼っていく串田さん

貼る絵(パステル)は、ハサミや鉛筆で色を生み出す。ハサミや鉛筆で色を生み出す。ハサミや鉛筆で色を生み出す。

切手貼り絵をつくって、これまでに約1000枚の切手を貼った。串田さんは、切手貼り絵の魅力を語る。

美とこころ

まだまだ続く「美とこころ」、今年も市民文化の担い手や伝統工芸に生きる人たちに登場してもらいました。

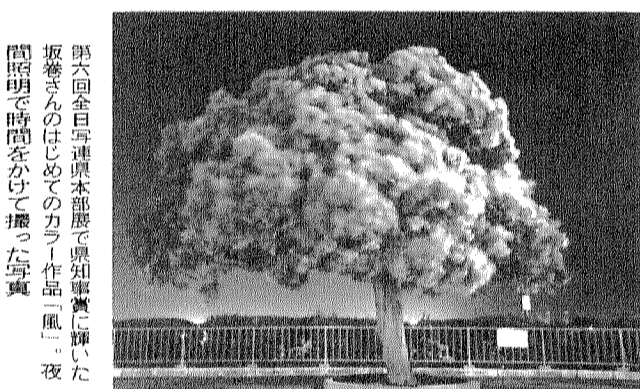
写真家 写真家は「写心」

坂巻高次さん(49歳)



写真は心の目で撮ることが大切、と坂巻さん

写真の愛好家は、あんなに多い。写真の世界は、別次元の世界。写真家は「写心」を大切にする。



第六回画展で入選した作品「風」の夜。写真家の視点から見た風景。

みんなのひろば

こどもコーナー: A section for children's activities, featuring a cartoon girl and a drawing of a boat.

越谷の伝説

宝船と金塚: 越谷には多くの伝説がある。宝船と金塚の伝説について詳しく紹介。

こどもクイズ

- あいているところに文字を入ってください。五つの二重ワクの文字をイロの順にならべると何という言葉になるかな?

Word puzzle grid with clues and a drawing of a boat. The clues are: ①自分の顔を覗きました。②アレ、だからうわさするの。③1月の古名は? ④雨がかりに七色の美しい。⑤の橋がかかった。⑥〇〇よく反対。⑦自分の顔を覗きました。⑧アレ、だからうわさするの。⑨市役所の池にも〇〇がたさる。⑩ある猛じゅう。⑪越谷市の木はけやき、花は?



大作「筑波晩秋」の最後の仕上げをする若山さん

日本画家 心を筆に託して

蒲生三の八の三 若山隆志さん(30歳)

ヨーロッパの近代絵画が、わが国に紹介されたばかりのころ、当時の日本画家にとって、それは大きな魅力であり、脅威でもあった。

油彩による色彩は、強烈である。ヨーロッパ美術のもつリアリズムには、密度の濃い人間主義の匂いがある。多くの日本画家たちは、ヨーロッパの絵画を前にして、強い憧憬を持ち、その対決に苦しみ抜いてきた。日本画の近代化の歩みのなかに、そんな時代があった。

ここに、今日まで物質的表現から一種の精神的表現へと導いてきた日本画の道がある。それはいわば日本という風土が生んだ、まさに「日本的回帰」といえるのである。

若山隆志さんは、父王代にわたる日本画家。絵筆を持ったのは一五歳のときだ。日本画の伝統のなかで育ってきた人である。

ひとつの道を極めるための修業は厳しい。ここへ、日本画の舞台、師弟関係で育てられることが少なくない。同年輩の若山さんには、師匠の若山隆志さん、父王代にわたる日本画家。絵筆を持ったのは一五歳のときだ。日本画の伝統のなかで育ってきた人である。



自分のための作品を描かなければならぬのだ。「五〇代、六〇代の新人はきらびやね。それは、単に絵を描く技術修得にとどまらず、絵そのものが洗練されていなければならないからです」

若山さんの謙虚な物腰は、長い間の修業に培われたものにちがいない。澄んだ瞳は、この人の純真さ、無垢を向よりも物語っている。

日本画の色は、「忍」と「黙」から生まれるものだ。いままでは天然のものが基底(ふっつ)している岩絵の具の青い色は、日本独特のものだ。この色をいく度となく重ねて、日本の風景を描き出す。それは、同じ青でも、油絵の具のホルトブルーでは出せない色なのだ。

対象を視つめる目を養うために、写生は欠かせない。「きりぎりまで、納得のいく作品を仕上げたい」とは、どんな風景でも、自分の気持ちを投影させなければならぬからである。ときどきは、下絵を作ることもある。

「私はまだ若いので、いきおい体力にまかせてしまっています。」

切手貼り絵 色を生み出す確かな目

大成町三の三四六 串田秀国さん(67歳)

貼り絵がブームである。ハサミと材料さえあれば、誰にでも手軽にでき、しかも見た目に美しいことから、市内の公民館でも、貼り絵教室や講習会が開かれている。

串田秀国さんは、その貼り絵を七年間やってきた。貼り絵は、つうやう和紙を使うことが多いが、串田さんの貼り絵は、切手を材料にしている。既製の紙ではなく、切手を使用するところに制作の困難さがある。

「戦時中、満州に転勤になった知人が、私の心に語りかけてくるものがある。」



一枚一枚丹念に切手を貼っていく串田さん

「切手貼り絵を送ってくれましてね、すいぶんきれいだなと思ったものですよ」

串田さんの貼り絵は、空襲を避けるために、地中に埋められたままだった。当時、串田さんは東京の本郷に住んでいた。

その後の空白があり、再びそれを巨にしたのは戦後になってから。地中から掘り出した貼り絵は、敗戦後の荒廃した時代にあつて、なぐさめとなつた。たしかに、灰色の街と化した都会に住む人にとって、切手独特の色あいは、新鮮なものだった。

下絵と比べながら、丹念に切手を貼っていくわけだが、完成するまでに、少なくとも三か月はかかる。特にむずかしいのが人物。人物にはそれぞれ表情というものがあからだ。下絵と同じ色がないからといって、手を抜くわけにはいかない。そこには作品と串田さんとの葛藤(かっとう)がある。まさに、生みの苦しみといえる。

とこころ

とこころの担い手やる人たちにました。



写真は心の目で撮ることが大切、と坂巻さん

写真家

写真は「写心」

東越谷五の二八の二五 坂巻高次さん(49歳)

みんなのひろば



越谷の伝説

宝船と金塚

お正月は新春とも呼ばれ一年の区切りをつけるおめでたい年のはじめにあたります。このお正月には昔から一年間のさまざまな夢をえがいて胸をふくらませてきました。夢といえおめでたい言い伝えもそのなかにふくまれるでしょう。

その一つに間久里(現桜井地区)の宝船があります。そこは上間久里と下間久里の間にある土浮(どぶ)という水田地ですが、ここはもと川が流れていた所といわれ、ここに宝を積んだ船が沈んでいるとの言い伝えがありました。越谷にはこうした伝説がいたる所で見られますが、こうした夢もたのしいものですね。



【タテのカギ】
①松の実です。
②かいの○○で、きれいな糸ができます。
③この状態の中では、物がなんでもフワフワ浮いてしまいま

もクイズ



提灯をつくって半世紀、今日も仕事にうちこむ大堤さん

仕事一途に

大堤夕力さん (69歳)

職人の仕事は少なくなってきた。いまでは、職人という言葉のひびきさえ懐かしい。

職人たちは、親方や兄弟たちから教えられ、確かな仕事を学んできた。彼等はみな、自分の体で仕事を覚えき

大堤夕力さんは、一歳のときから提灯(ちようちん)を作り続けてきた。大堤さんの店は古時代から続いており、大堤さんご子孫だ。「紋描き」といって、家紋がかけられるようになるまで、三年かかります。そのやあ、厳しいものでね。手を竹ぼうでたたかれたり、外に追出されたり。大堤さん提灯づくりを教えるおじいさん(大堤の伝次郎さん)は、根っから職人気質(かたぎ)の人だった。骨に紙を張っただけの生(き)の提灯を仕入れ、家紋や字を書き、油を引いて仕上げるのが大堤さんの仕事。以前は、そんな提灯屋が何軒もあった。それがいまは、市内の提灯屋は大堤さんの店だけだ。軒。 「提灯屋の子も、みんなサラリーマンになっちゃったよ。そりゃあ、そなた。七年修業して一人前ってんだから。やっと提灯(ていとう)とやらられるようになるまで、サラリーマンなら出世(しゅっしやう)しちゃう。」 男勝りの夕力さんの口から、職人言葉がぽろぽろと出てくる。 昔は、地区によって「おん」が決まっていた。お盆、お祭りなど、需要が多かった。いわば、先祖代々からのつきあひだった。提灯に書く文字や家紋も、その家独特のものを書いてきた。 家紋の種類は3000はあるといわれている。なかには同じ家紋でも地方



第六回院展に入選した若山さんの作品「信濃路残雪」

とまで、日本画の伝統のなかで育ってきた人である。 この道を極めるための修業は厳しい。ことに、日本画の場合、師弟関係で縛られることが少なくない。回年も修業しながら、師が出品してもいいと言ってくれるまでは、ひたすらから生まれた。 「私はまだ若いので、いきおい体力にまかせてしまうことがあります。しかし、必要なのは精神力なんです。自分のたたかいです。」 一つの場合も、「おじいちゃん」や「おそれ」はあ。しかし、それを突き抜ければ、作品は完成しない。 写真でもなければ、飾りでもない。それは、清浄、優美、静寂などの理想美を追求した、日本画の世界が生み出す、日本の心なのだ。

「私はまだ若いので、いきおい体力にまかせてしまうことがあります。しかし、必要なのは精神力なんです。自分のたたかいです。」

美とこころ

まだまだ続く「美とこころ」今年も市民文化の担い手や伝統工芸に生きる人たちに登場してもらいました。

写真家

写真は「写心」

東越谷の二八の五 坂巻高次さん (49歳)

写真の愛好家は、あい変わらず多い。フリンダーを覗くと、別の世界が広がる。ほとんどの被写体は作品として可能になる。「激写」という新語まで生まれた。 写真家が口を揃えて言う言葉に、「被写体をして語りしめる」という言い方がある。被写体は、写真のなかで生きていなければならない。 坂巻高次さんが、はじめてカメラを手にしたのは10歳のとき。友人から「シャバ」を借りたのがきっかけだ。「ハの100(シャッター速度)で切れば、何でも写る」と言われた。果たしてそのとおりだった。「ちゃんと写る」のがうれしくて、何でもかまわず撮ってまわった。 「五年くらい、そんな感じだったでしょう。そのうちもの足りなくなってきたんです。」

「たまたま目にしたのが写真雑誌だった。そこに載っている写真のように、きれいな写真を撮りたいと思った。そこで、撮った写真を思い切った。何でもかまわず撮りまくった。」 「何でもかまわず撮りまくった」というのは、無敵ではなかった。 初入選の感想は、「作品を背中にしよって歩きたい」ほどうれしかったという。

「写真は瞬間」を越える。フリンダーを覗くのが表現しようという意志が、写真に凝縮されるのだ。したがって、何をどう表現するかは、カメラを手にする人間の意志にかかってくる。仲間と連れ立って撮影に行くときも、結局は孤独になる。 ことに、暗室のなかでの作業は3割のたまたいだ。俗に、「技術五〇、暗室五〇」と言われている。 仕事を抱えながら、よくもあれだけの精力的な活動ができると思われている坂巻さんが、本人に言わせると「ヒマは作るもの」だという。しかし、情熱がなければ、次々に新しい感覚の写真が撮れないだろう。



第六回全日本写真展で県知事に選んだ坂巻さんのほじめてのカラー作品「風」。夜間照明で時間をかけて撮った写真。 はかなわな」そなた。

みんなのひろば

こどもクイズ

【第104回問題】

あいているところに文字を入れてください。五つの二重ワクの文字をイロハの順にならべると何という言葉になるかな?

【ヨコのカギ】

- ① 節分には「福は内、鬼は外」と言いながら○○○○をします。
② 1月の古名は?
③ 雨ががりに七色の美しい○○の橋がかかったよ。
④ ○○○よく反対。
⑤ 自分の顔を描きました。
⑥ アレ、だれかわらわさしているのかな。
⑦ おこづかい、○○○○しよ。
⑧ 市役所の池にも○○がたくさいるよ。
⑨ ⑭から⑮は黄色く、黒い横じまのある猛じゅう。
⑩ 越谷市の木はけやき、花は?

【タテのカギ】

- ① 松の実です。
② かいこの○○で、きれいな糸ができます。
③ この状態の中では、物がなんでもフワフワ浮いてしまします。
④ ミーちゃんは○○力がとても良いのです。
⑤ ⑦お正月に床の間や神だなどにおそなえるのは○○もち。
⑥ ホップ、ステップ、○○○○
⑦ ブルートレインは国鉄の○○○○特急列車です。
⑧ ○○○○○と地獄。
⑨ 金太郎は○○もち。

A 15x15 grid puzzle with some cells containing numbers and others containing characters or symbols. The grid is partially filled with orange and white squares. Some cells contain numbers like 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15. Some cells contain characters like 'ホ', 'イ', 'ハ', 'ニ', 'ミ', 'リ', 'ク'.



成人式に おいでください

とき
1月15日
午前9時30分
午後12時

ところ
越谷市民ホール
(大ホール)

受付 午前9時30分～10時
各公民館区ごとに受け
ますので、下の一覧表を
ご覧のうえ、該当の受付
でお願いします
*受付は混雑が予想されま
すので、お早めにお越し
ください
対象者 昭和35年4月2日から35
年4月1日までに生まれ
た方
*該当の方には元日に年賀
ハガキで案内状をお送り
しましたが、万一案内状
が届かなくても直接会場
へお越しください
主催 越谷市成人式実行委員会
越谷市 教育委員会
問合せ 教育委員会社会教育課
☎64-2111 内線418

*立川談志師匠を迎えて、楽しいひとときを過ごします

公民館区別受付一覧 (案内状表面の整理番号の最初の数字01～13が公民館区番号です)

公民館区	対 象 地 区
01桜井	大里、下間久里1148の1と1168 (ただし下間久里1089～1222と1434～1547は大袋公民館) 上間久里 (ただし上間久里1113～1127、1474～1484は大袋公民館区)、大沼、平方
02新方	船渡、大松、大杉、北川崎、向畑、大吉、弥十郎、弥栄町1～4丁目
03増林	花田、増林、東小林、増森、中島、東越谷1～4丁目と6～10丁目、中島1～3丁目
04大袋	恩間、大竹、大道、三野宮、恩間新田、袋山、大林、大房、下間久里1089～1222と1434～1547、上間久里1113～1127と1474～1484、南荻島4008～4442
05荻島	野島、小曾川、砂原、南荻島 (ただし南荻島4008～4442は大袋公民館区)、西新井、北後谷、長島
06出羽	七左工門、大間野、宮本町1～5丁目、神明町1～3丁目、谷中町1～4丁目、七左町1丁目 (ただし165～370は南越谷公民館)、3～8丁目、新川町1・2丁目、大間野町1～5丁目
07蒲生	蒲生3792～3909、瓦曾根1・2丁目、南越谷1丁目 (ただし11の1～27は南越谷公民館)、登戸町、蒲生東町、蒲生南町、蒲生加町、蒲生本町、蒲生1～4丁目、蒲生西町1・2丁目、蒲生愛宕町、蒲生南町
08川柳	伊原、妻塚、上谷、伊原1・2丁目、川柳町1～6丁目
09大相模	西方、相模町1～7丁目、大成町1～8丁目、東町1～7丁目
10大沢	大沢、大沢1～4丁目
11北越谷	北越谷1～5丁目
12越ヶ谷	越ヶ谷、越ヶ谷1～5丁目、御殿町、柳町、越ヶ谷本町、中町、弥生町、赤山町1・2・6丁目
13南越谷	七左町1丁目 (165～370)、七左町2丁目、蒲生 (3792～3909は蒲生公民館)、登戸、瓦曾根、瓦曾根3丁目、南越谷2～5丁目、南越谷1丁目 (11の1～2)、蒲生西町、東柳田町、元柳田町、赤山町3～5丁目

指名参加の 手続きを

昭和56年度
*市役所...庶務課

越谷市の建設工事請負や物品等の納入を希望される業者の方は、所定の書類(提出要項は市役所別館、庶務課契約係にあり)を添えて指名参加の手続きをしてください。
提出期間 2月2日(月)～28日(土) 正午まで
提出先 庶務課契約係
内線03-1-5633

*教育部...学務課

学校給食用物資の納入を希望される業者の方は、納入業者指定願(教育委員会学務課給食係にあり)に所定の書類を添えて指名参加の手続きをしてください。
提出期間 1月17日(土)正午まで
提出先 教育委員会学務課給食係
内線4-13-414

*東部清掃組合...管理課
東部清掃組合が56年度に発注する工事の請負や物品の納入を希望する業者の方は、所定の書類を添付して指名参加の手続きをしてください。
提出期間 2月2日(月)～28日(土) 正午まで
提出先 東部清掃組合管理課庶務係
☎66-10-1-21

*市立病院...管理課
越谷市立病院に物品供給等の納入を希望される業者の方は、物品供給等指名参加申請書(市立病院管理課用度係にあり)に所定の書類を添えて、指名参加の手続きをしてください。
提出期間 2月2日(月)～28日(土) 正午まで
提出先 越谷市立病院管理課用度係
☎65-12-2-1内線223

*注意
指名参加書類は直接ご持参ください。提出期限を過ぎたものや、郵送によるものは一切受け付けません。詳しくは、各課に電話でおたずねください。

1月の 休日当番医院

1月の休日当番医院

医 院 名	所在地・電話番号
1月11日	
一番ヶ瀬医院 (内科・小児科)	越ヶ谷本町7-16 ☎62-2331 旧道を埼玉銀行越谷支店から大沢橋に向かって野本薬局の所を右に入り、左側
加藤医院 (内科・小児科)	南越谷4-5-3 ☎85-1626 新越谷駅西口前
1月15日	
堀中医院 (婦人科・小児科 神経科)	越ヶ谷3-1-26 ☎62-5331 旧道を埼玉銀行越谷支店から大沢橋に向かって金鱗園茶舗の所を左に入る
西外科医院 (内科・外科)	大林602 ☎76-3321 宮内庁埼玉鴨場前

深夜はテレビやステレオの音を小さく 夜間騒音を撲滅しよう

カラオケやジュエックボックス等の音響設備を設けて営業しているみなさんは、十分な防音を図るなどして、付近の住民にめいわくをかけず、安心して営業できるように対策をお願いします。
埼玉県内では、埼玉県公害防止条例により、深夜(午後11時～翌朝午前6時)騒音について、次のように規制されています。

▼規制対象業種

- ◎飲食店営業(スナック、バー、ナシ 屋敷飲食に係る業種)
- ◎喫茶店営業
- ◎ボウリング場営業
- ◎パチンコセンター営業
- ◎ゴルフ練習場営業
- ▼規制基準値

カラオケやジュエックボックス等の音響設備を設けて営業しているみなさんは、十分な防音を図るなどして、付近の住民にめいわくをかけず、安心して営業できるように対策をお願いします。

埼玉県内では、埼玉県公害防止条例により、深夜(午後11時～翌朝午前6時)騒音について、次のように規制されています。

◎第一種区域(第一種住居用地地域 第一種住居用地) 45ホン以下

◎第二種区域(住居地域、市街化調整地域) 45ホン以下

◎第三種区域(商業地域、近隣商業地域、準工業地域) 50ホン以下

それ以外の業種の事業者の皆さん、この規制基準を守って営業していますか?

市では、今後悪質な事業者に対しては、警察と合同で調査を行い、強い措置をとっていく予定です。事業者の皆さんの良識ある営業をお願いします。

問合せ 公害課公害係
内線343

*お知らせのページ

サンシティ 越谷市民ホールの催し 1月分

日(曜)	催し物	開演	入場料
【大ホール】			
16日(金)・17日(土)	ぬいぐるみ人形劇	10:00 14:00	会員
25日(日)	お遊戯会(リード発表会)	13:00	会員
【小ホール】			
6日(火)	フォークコンサート	13:30	自由
10日(土)	ロックコンサート	15:00	自由
11日(日)	フォーク・ロックコンサート	12:30	400
【ポルティコホール】			
17日(土)・18日(日)	勤労者文化展	10:00	自由
25日(日)	耕城流耕城吟詠会(初吟)	10:00	会員
31日(土)・2月1日(日)	古流松草派いけ花展	10:00	自由

(31日は18:00まで、2月1日は17:00まで)

*みなさんに催し物や前売券の発売をお知らせする愛好者登録を受けています。毎月予定表をお送りしますので、下記へ申し込みください
問合せ 越谷コミュニティセンター ☎85-1111

おいでください

力作200点を展示します

勤労者文化展

とき 1月17日(土)、18日(日)
午前10時～午後6時

ところ 市民ホール(ポルティコホール)

展示 絵画・書・写真・華道作品など200点

問合せ 商工課労働係
☎64-2111内線3597

短歌月例会と
初心者勉強会

とき 1月18日(日)午後1時

ところ 福祉会館第三会議室

会費 200円(新年会費は別途)

*参加される方は短歌一首を1月5日(月)までに左記へお送りください

問合せ 千343越谷市平方一八九二
山田光徳宛 ☎76-6024

「資本論」を学ぼう

とき 毎月第2日曜日(原則として) 午後2時～5時

場所 市役所公民館(ロビー)

主催 越谷樹好会

問合せ (代表) 藤間 俊まで
☎62-1231-7

ご利用ください

毎月第一・第二水曜日は
秘密は固く守ります。(電話相談も受け付けます)

とき 1月7日と14日 午後1時～4時

ところ 越谷市労働相談所(商工課内)

内容 貸金や労働条件等労働基準法に関する相談や、厚生年金・健康保険・労災・雇用保険等の内容説明や手続きなど

問合せ 商工課労働係 内線3597

4か月児の育児相談

必ず受けよう

保健衛生課では、4か月児の赤ちゃんを対象に、保健婦による育児相談を行います。気軽に相談ください。

1月19日(月) 越谷保健所で

8月11日、20日生まれ

22日(木) 福祉会館で

8月21日、31日生まれ

ぬいぐるみ人形劇

とき 1月11日(日) 正午～2時

ところ 市民ホール(大ホール)

内容 「白鳥の湖」「マッチ売りの少女」

相談員 宅建協会相談員(齋藤)

問合せ 吉井まで ☎64-7258

不動産無料相談所

とき 1月10日(土) 午前9時～午後4時

ところ 東越谷一の九の一八 埼玉東宅建協会越谷支部

内容 不動産に関するご相談など(なんでも相談に応じます)

相談員 宅建協会相談員(齋藤)

問合せ 吉井まで ☎64-7258

技術を身につけ、資格をとろう……△△

県立職業訓練校で4月入学生募集

洋裁科
春日部専修職業訓練校
訓練期間 1か年(4月から翌年3月まで)
定員 30名
選考日 1月30日(金)
選考場所 春日部専修職業訓練校
選考方法 簡単な国語・数学・面接
願書受付 1月9日(金)～21日(水)
発表 2月4日(水)午前9時
入校 4月8日(水)

大宮高等職業訓練校
問合せ 春日部専修職業訓練校
〒344春日部市柏壁東六の一〇三〇
☎0487-6177801

ブロック建築の基本技能を身につけ、正しい施工ができる
▽洋裁科(6か月)……20名
(婦人服等の製図・裁断・縫製ができる)
▽和文タイプライター科(6か月)……20名
(カーボン印書 騰写 印刷清打ちができる)
▽トレス科(6か月)……20名
(建築および土木等各種図面のトレスができる)
願書受付 2月2日(月)～19日(水)
選考日 2月27日(金)午前9時
選考方法 適性検査 面接
発表 3月4日(水)
入校 4月8日(水)

飯能高等職業訓練校
問合せ 大宮高等職業訓練校
〒330大宮市宮原町一の一七五
☎0486-634204
インテリア・サービス科
訓練期間 1か年(4月から翌年3月まで)

土地区画整理登記が完了しました
越谷都市計画越谷土地区画整理事業の換地処分による登記は、昭和55年12月27日に完了したことを浦和地方法務局越谷支局から通知がありましたので、お知らせします。
問合せ 管理課換地係 内線467



寺院と正月

江戸時代の村びとは、寺担(正しくは檀越)と称され、一定の寺院の担家となればならなかった。そして宗門人別帳(現在の戸籍帳)や嫁・養子などの戸籍移動(人別送り)、あるいは旅行(関所手形)・移転・奉公・誕生・死亡など入別にかかわることは、いずれも担那寺の証明印を必要とした。つまり寺は、今でいう戸籍係り

行政面での一分野をなっていたので、村びとと寺院との関係は密接なものがあつた。
また寺院も本寺、末寺(支配関係で固く結びつけられており、たとえ境内の樹木を伐採するにも本寺に届け出るなど、寺院単独によるものがままな行動は許されないうつになつてい

た。しかも村びとが連座制の責任単位として五人組に組織されていたように各寺院にも組と称し、寺院ごしが組合わされて本寺との連絡が保たれる仕組になつてい

た。この頃の担家は、前日に準備して長持に入れておくが、この長持を人足がかついで使役のお供をした。雪や雨のときは道がぬかり、遠路の道中は難儀であつた、とある。

九日は林西寺開山僧の開山忌月次(つきなみ)念仏が執行されたが、参詣者は常時一七、八人、多いときで三〇人ほどであつた。十二日は平方村上組鹿島社その他各組鎮守の産社祭であつたが、依頼により各鎮守へ使役をつかわす例であつた。当時は神仏混合で寺院の僧が神宮を兼ねるのが普通のことであつたのである。二十四日は御忌法要で林西寺末寺一〇か寺惣出動、村役人と近所の者も残らず出席するこ

とになつてい

た。また真言宗瓦曾根村の照蓮院では、林西寺と同じく十一月二十五日に餅つき、松餅を飾りつけるなど正月の準備をした。一月一日の諸行事は林西寺とほぼ同様であつたが、照蓮院ではこの日、年始に訪れる客にはきんぴら牛蒡(ごぼう)と坐禅豆を入れた重箱を出し、茶吞茶碗に冷酒をついでもてなす慣わしであつた。二日には担家惣代瓦曾根村を主彦左衛門が年始に訪れ、青銅一〇疋を年礼の挨拶に納める例であつた。

四日には住職が村内や他村の担家廻りに出向する。このときは門前の百姓四人のほか、雇人二人と子供二人計八人が進物配りとして住職のお供をするが、まず中村彦左衛門家の訪問から始られる例であつた。十八日には照蓮院と隣り合わせの最勝院(現観音堂)で観音護摩修業が盛大に執行されたが、とくに正月の護摩修業のときは瓦曾根河原の船持仲

問が集まつて船中安全を祈願する慣わしであつた。また二十一日は弘法大師の画像に供物をして祈願する初御影供(はつみえい)が執行されたが、このときは末寺や村役人それに門前百姓は全員出席することになつてい

たのである。



瓦曾根照蓮院

市役所 電話64-2111(代)

毎月20日、市民相談室で
1月の税務相談
とき 1月20日(火)
午前10時～午後3時
ところ 市役所1階市民相談室
問合せ 市民相談室 内線2002
*税務相談室春日部分室(春日部税務署内)もご利用ください
☎0487-5477221

就学支度金を支給
母子家庭の児童・生徒に
56年4月に小学校または中学校へ入学する児童および児童を養育する母子家庭に、県から入学準備金の一部が支給されることになりました。
支給資格 55年度の市民税が非課税の方(ただし、生活保護受給中の方は該当しません)
支給金額 小学校：1万円
中学校：1万5000円
申請手続 福祉事務所福祉係
申請書(窓口にあります)を2月2日(月)までに提出ください

二協力ください
みなさんが家を新築・増築された場合に家屋の固定資産税が賦課されます。新築・増築に際し、家屋の評価に調査員が訪問しましたら、ご協力をお願いいたします。
なお、調査員は、市発行の身分証明書と固定資産評価補助員証を携帯してきますので、ご不信のときは確認ください。左記までご連絡ください。
問合せ 資産税課課税第一係
内線2000・2005

農業委員会の
選挙人名簿を作成
1月1日現在で農業委員会委員選挙人名簿を調整します。
この名簿をつくるために、農業委員会で登録申請書用紙を農業連絡員さんを通じて配布します。該当する農家の方は登録申請書に記入して、1月7日までに各連絡員さん、または農業委員会へ提出してください。
農業委員会委員選挙人名簿に登録できる方は次のとおりです。
▽越谷市農業委員会の区域内に住所のある昭和36年4月1日までに生まれ、かつ(3月31日現在で)満20歳以上の方
▽10アル(二区五合)以上の農地につき耕作業務を営む方
▽前項の同居の親族、またはその配偶者(耕作に従事する日数が年間に60日以上)
▽10アル以上の農地につき、耕作の業務を営む農業生産法人(農事組合 法人、合名会社、合資会社、有限会社)に農業を営むことを農業生産法人というの組合員または社員(耕作に従事する日数が年間に60日以上)
問合せ 農業委員会事務局
内線345

電線事故を防ごう
冬休み中は、子どものタコあげによる電線災害事故が多くなります。危険であるばかりか、場合によっては断線により、多くの人の迷惑にもなりかねません。もし左記の事項にあら、みんな注意しましょう。
▽電線の下でタコを取ろうとして、電線にかかったタコを取ろうとして、(東京電力に連絡ください)
▽金属屑のタコをあげている
▽ユニオン飛行機を電線の近くで飛ばしている
問合せ 東京電力越谷営業所

募集します
浦和通信制高等学校の
通信教育生
募集人員 普通科約1000名
応募資格 中学卒業または同等以上の学力のある方
願書受付 3月2日(土)～4月10日(金)
提出書類 入学願書、出身中学調査書(または卒業証明書、成績証明書)、健康診断書等
問合せ 浦和通信制高等学校
〒330浦和市領家五の三の二五
☎0488-864123

初心者大歓迎
越谷英語研究会の会員
2月から新テキストを始めます。
練習日 毎月第1日曜日
午後1時～3時
問合せ 杉本 勝まで☎771054

市長電話
64-2123
(質問・苦情・提言・要望)
などをお寄せください

▷1月14日(水)
28日(水)
午前8時～8時30分
(毎月第2・4水曜日)
*通話は1人5分以内(かならず氏名・住所・電話番号をお知らせください)
*話し中の場合はご容赦ください
問合せ 広報課広聴係 内線321



越谷の12か月

1981
昭和56年

野島浄山寺のご開帳



北川崎のオビシヤ

1月11日……年頭に行われる農村行事で古くは「歩射(ぶしゃ)」といわれ、弓的的を射って、その年の豊凶を占いました。今でも新方地区の北川崎や桜井地区の下間久里などではこの行事を受けついでいます。オビシヤの日には当番の人たちが各農家から米を集めてたくさんの甘酒をつくり、集まった子どもたちにもふるまいその年の豊作を祈ります。

北越谷浄光寺の梅園

2月中旬～3月初旬……浄光寺の梅園には80本あまりの梅林があり、盛りのころともなると人出かたえません。梅園は明治30年代に大房の浄光寺境内に接して設けられたものでかつては「古梅園」と称され、観梅客は遠く東京からも来たということです。「寒けれど あの一むれも 梅見客」
歳子

葛西用水に水が入る

4月中旬……市役所脇を流れる葛西用水に水が入ると春本番です。越谷高校のクルーがボートを走らせ、水郷こしがやにふさわしい光景となります。葛西用水は県民の釣り場にも指定されていて、休日には釣りを楽しむ太公望や土手で憩う家族連れの姿もたくさんみられます。岸の柳も緑を増していきます。

北越谷元荒川堤の桜並木

4月上旬～中旬……元荒川の桜並木は桜の新名所です。4月上旬から中旬にかけて見頃となります。この桜並木は昭和31年に越谷町の有志によって植えられたもので、今では約1千本の桜が美しく咲きほこります。延長約1キロにもおよぶ桜の散歩道や河原には、春を満喫する家族づれや酒盛り

下間久里のしし舞い

7月15日……笛にあわせて太鼓を打ちながら舞う獅子(しし)舞いは、江戸時代の初めごろから伝わる伝統の行事で、県の無形民俗文化財に指定されています。午前10時ごろ、香取神社前で舞い、神聖な巻物をさげた太夫が三頭の獅子をしたがえて、宇内の家々を順ぐりに舞って歩きます。下間久里のしし舞いは音曲も舞いも古い型のまま伝えられています。

新方地区の虫追い

7月24日……鉦(かね)や太鼓を先頭に、「稲の虫、ホーイホーイ」とかけ声をかけながら大きなタイマツをかついで田んぼ道をねり歩く。新方地区の北川崎や向畑で行われる農村行事で稲にたかる害虫をおびきよせて焼きこすのが目的です。6メートルもある大きなタイマツに火がともり、夜

増林のくんち祭り

10月8日……子どもたちの無礼講として知られるくんち祭りは増林の護郷(もりさと)神社で8日の夜から9日の朝方にかけて行われます。この祭りは旧暦9月9日に早稲の収穫と子どもたちの発育を祈願して江戸時代から続いている伝統行事で、子どもたちは「赤めし持ってこい」と呼び回り大いにハメをはずします。昭和50年にはくんち太鼓が復活しました。

交通安全市民まつり

6月7日(予定)……「安全・調和・明るい街づくり」をテーマに昭和49年から始められた市民まつりは、今年で7回目。みこしやまといがくりだす市民パレード、模擬店、ミニS.L.など多くの催しがあり、市役所周辺は家族連れでにぎあいます。中でもミス交通安全コンテストは人気の的になっています。

市民文化祭

11月上旬……11月3日文化の日を中心に1週間、サンシティ越谷市民ホールで開かれます。うたやおどり、書、絵画などみなさ

浄光寺は北越谷の西口を下車し、歩いて5分です。

野島浄山寺のご開帳

2月24日……貞観2年(860年)に建立されたといわれる狭島地区の野島浄山寺は、子授け・安産・子育て地蔵として知られ、毎年2月と8月の「24日」の縁日に大開帳が行われます。昔はこの日が農事の休息日にあわせて踊りを披露し、その年の豊作と安全を祈ります。初午まつりは初午講(はつうまごう)ともいわれ、200年前から続いています。

相模町の初午まつり

2月初旬(初午の日)……倉稲魂(うかのみたま)を祭る初午まつりとは、長老がすりこぎに踊りの枝をしぼり、仲間の前で首頭にあわせて踊りを披露し、その年の豊作と安全を祈ります。初午まつりは初午講(はつうまごう)ともいわれ、200年前から続いています。

をする人たちの輪ができあがります。

久伊豆神社の藤まつり

4月下旬～5月下旬……久伊豆神社の藤まつりは5月のゴールデンウィークを中心に開かれます。樹齢300年にもおよぶ古木は県の天然記念物に指定され、満開時の花房の長さは50～60センチメートルになります。淡い紫色の花房の下は、多くの見物人でにぎわい、アマチュアカメラマンによるモデル撮影会もあります。

越谷浅間神社の夏祭り

6月30日……富士山信仰で知られる浅間神社の例大祭は、30日夜から行われます。境内で神楽が演じられるほか、たくさんの露店が軒を並べ、ユカタ姿の家族連れでにぎわいます。30日宵宮、7月1日本祭。

空をこがす様は、夏の風物詩にふさわしいものです。

東町のほうろく灸

土用のうしの日……武田信玄が出陣の際、頭痛をおこしかぶの上から灸をすえたところピタリと治ったことから始まったといわれ、今なお東町の清正光別院で続けられています。素焼きのほうろくの上で、もぐさをたくとお灸の熱さがじんとしみ通る。

久伊豆神社の秋まつり

9月下旬……ばかににぎわいをみせることから別名「バカ祭」ともいわれる越谷久伊豆神社の秋の大祭は、みこしと八台の山車(だし)が越谷旧道をねり歩き町内は祭一色に塗りつぶされます。交通量の増加から2年に1度になりましたが、今年開催が予定されています。

んが文化活動の日ごろの成果を発表する市民文化の祭典です。

市民体育祭

11月3日……第1回は昭和30年、町村合併の翌年、町民体育祭としてスタートしました。今年で26回目となり競技者は3000人以上、一般の参加者を加えると1万人余の市民が参加するスポーツの祭典です。

しらこぼと水上公園

スケート場オープン

11月中旬……しらこぼと水上公園は6月下旬から9月上旬までプール、11月中旬から3月上旬までスケート場として利用できます。越谷駅からバスが出ていますのでご利用ください。(7月から8月にかけて北越谷からも便があります。)

大沢香取神社のおかめ市

12月2日……大沢香取神社の境内には、福をかき集めるといふ縁起もののクマ手の露店が出て、景気のいい手打ちの音がなりわたります。また久伊豆神社の縁日は12月15日に開かれ、夜おそくまでにぎわいます。

1月 睦月(むつき)の行事

- 1日 元旦マラソン大会
- 5日 仕事始め
- 5～7日 新春盆裁展(市役所玄関)
- 6～12日 保育所(園)の入所受付
- 15日 成人式
- 17～18日 勤労者文化展
- 26日 文化財防火デー
- 下旬 ユリカモメがやってくる

2月 如月(きさらぎ)の行事

- 3日 節分の行事・大相模大聖寺 四丁野迎撰院
- 16～3月16日 所得税・事業税・市県民税の申告受付(市民税課)

3月 弥生(やよい)の行事

- 1～20日 固定資産課税台帳の縦覧(資産税課)
- 月上旬 3月定例市議会
- 8日 越谷青年の家文化祭
- 中旬 花の展覧会(市役所1階ロビー)
- 中旬 元荒川堤にツクシが顔を出す
- 下旬 小中学校卒業式

4月 卯月(うづき)の行事

- 1日 料理教室の春季会員募集(福祉会館)
- 8日 小中学校の入学式
- 下旬 ナシ園で人工交配

5月 皐月(さつき)の行事

- 初旬 葛西用水に稚魚放流
- 中旬 あだたら高原少年自然の家 オープン(予定)
- 中旬 各種スポーツ教室の開講
- 下旬 久伊豆神社 しょうたん池のスイレンが咲く

6月 水無月(みなづき)の行事

- 月上旬 6月定例市議会
- 月上旬 ロードレース大会
- 月上旬 越谷さつき展(市立第一体育館)
- 中旬 国保海・山の家の利用申込受付(保険年金課)
- 下旬 しらこぼと水上公園のプールオープン

7月 文月(ふみづき)の行事

- 2日 谷中町のしし舞い
- 14～15日 八坂神社の夏まつり
- 下旬 勤労者つり大会

8月 葉月(はづき)の行事

- 月上旬 増林の観光ブドウ園オープン
- 中旬 瓦葺根の子ども相撲大会

9月 長月(ながつき)の行事

- 1日 防災の日
- 4日 大聖寺のナシ市
- 月上旬 9月定例市議会
- 15日 敬老会
- 中旬 大学公開講座開講
- 中旬 老人大学講座開講
- 中旬 葛西用水の水落ちる
- 27日 青年の家の文化祭

10月 神無月(かんなづき)の行事

- 1日 料理教室の秋季会員募集
- 中旬 ひとりぐらしのお年寄りの集い
- 中旬 商工まつり(予定)
- 下旬 老人クラブ素人演芸大会
- 31日 久伊豆神社のおかがり

11月 霜月(しもつき)の行事

- 月上旬 越谷菊花展
- 14日 県民の日
- 中旬 越谷健康マラソン祭

12月 師走(しわす)の行事

- 月上旬 12月定例市議会
- 月上旬 越谷市農業祭
- 月上旬 武州ダルマづくり急ピッチ
- 13日 市内一周駅伝大会
- 28日 ご用納め
- 31日 除夜の鐘



葛西用水に水が入る



新方地区の虫追い



久伊豆神社の秋まつり



交通安全市民まつり



しらこぼと水上公園スケート場オープン